

平成25年度 e・アンケートモニター
第2回アンケート No.1 調査結果

テーマ「再生可能エネルギー及び電気自動車等次世代自動車に関する県民意識」

I 調査の概要

1 調査の目的

再生可能エネルギーは、資源が枯渇せず繰り返し使え、発電時や熱利用時に地球温暖化の原因となる二酸化炭素をほとんど排出しない優れたエネルギーです。また、電気自動車等次世代自動車（以下「EV等」といいます。）は、自動車としての機能だけでなく、災害時等には非常用電源として利用できるなど、多方面での効果が期待されています。

このアンケートは、今後、山口県において、再生可能エネルギーの導入やEV等の普及を促進していくための取組の基礎資料としてご意見を伺うものです。

2 調査実施期間

平成25年9月17日(火)～10月1日(火)

3 調査対象

平成25年度 e・アンケートモニター 116 人

4 回答状況

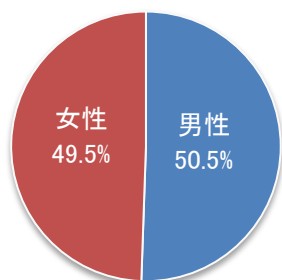
回答者 91 人(回答率 78.4%)

5 調査担当課

山口県環境生活部環境政策課

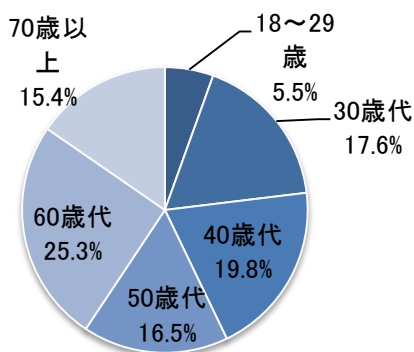
II 回答者の属性

■性別



区分	人数	%
男性	46	50.5
女性	45	49.5
計	91	100.0

■年代別



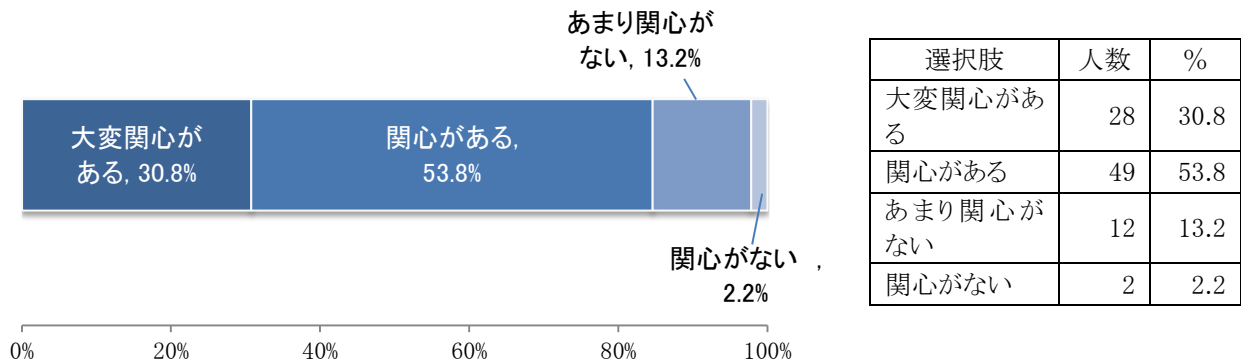
区分	人数	%
18～29 歳	5	5.5
30 歳代	16	17.6
40 歳代	18	19.8
50 歳代	15	16.5
60 歳代	23	25.3
70 歳以上	14	15.4
計	91	100.0

※「回答者の属性」、「調査結果」の各グラフ及び各表中に示した数値は小数点第2位を四捨五入しているため、全項目の合計が 100.0%とならない場合があります。

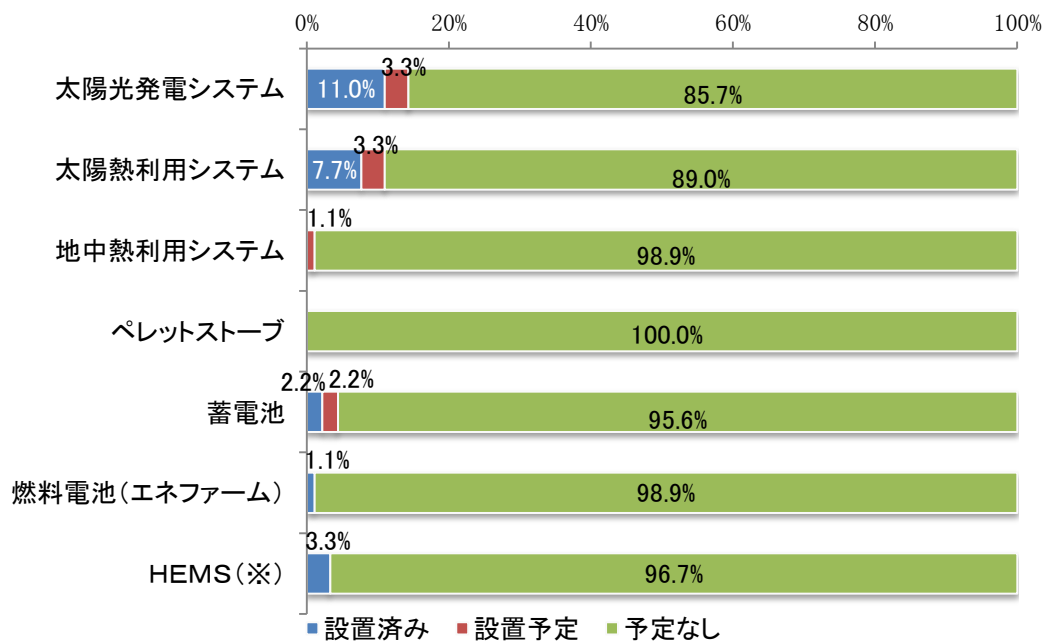
Ⅲ 調査結果

【再生可能エネルギーについて】

問1 あなたは太陽光発電や風力発電などの再生可能エネルギーに関心がありますか。(1つのみ)



問2 あなたは、住宅に以下の再生可能エネルギー関連設備等を設置していますか。(それぞれ1つずつ)



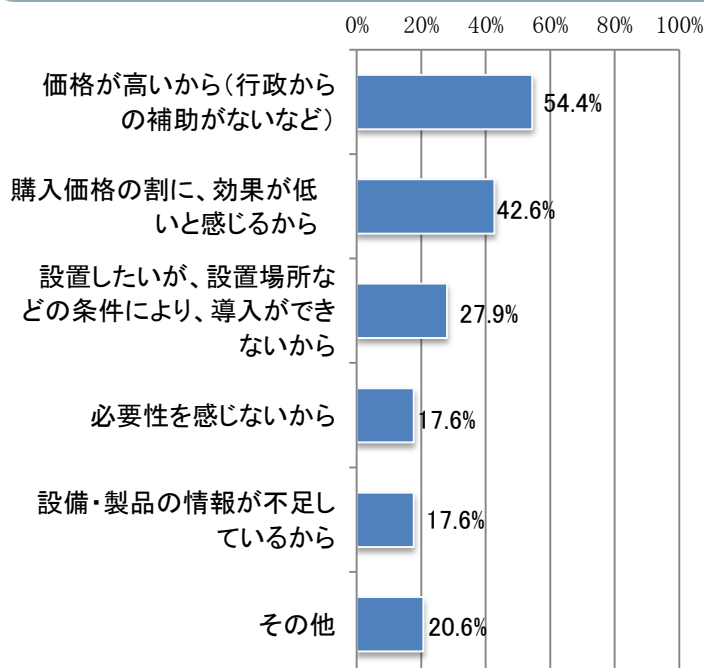
※ホームエネルギーマネジメントシステム

家庭での電力使用量や太陽光発電システムの発電量等をパソコン・タブレット等で「見える化」し、効率的な電気の利用と節電を行うシステム

選択肢	人数			%		
	設置済み	設置予定	予定なし	設置済み	設置予定	予定なし
太陽光発電システム	10	3	78	11.0	3.3	85.7
太陽熱利用システム	7	3	81	7.7	3.3	89.0
地中熱利用システム	0	1	90	0.0	1.1	98.9
ペレットストーブ	0	0	91	0.0	0.0	100.0
蓄電池	2	2	87	2.2	2.2	95.6
燃料電池(エネファーム)	1	0	90	1.1	0.0	98.9
HEMS(※)	3	0	88	3.3	0.0	96.7

[問2の全ての項目について、「予定なし」と答えた方に]

問3 あなたが住宅に再生可能エネルギー関連設備等を設置しない理由を教えてください。(いくつでも)

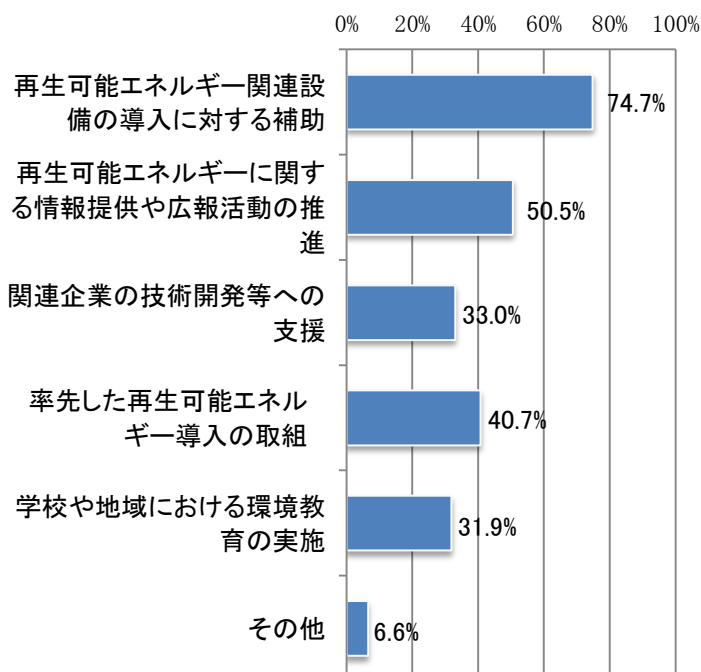


選択肢	人数	%
価格が高いから(行政からの補助がないなど)	37	54.4
購入価格の割に、効果が低いと感じるから	29	42.6
設置したいが、設置場所などの条件により、導入ができないから	19	27.9
必要性を感じないから	12	17.6
設備・製品の情報が不足しているから	12	17.6
その他	14	20.6

(回答者 68人 複数回答)

[全ての方に]

問4 再生可能エネルギー導入のため、行政が取り組むべきものは何だと思いますか。(3つまで)



選択肢	人数	%
再生可能エネルギー関連設備の導入に対する補助	68	74.7
再生可能エネルギーに関する情報提供や広報活動の推進	46	50.5
関連企業の技術開発等への支援	30	33.0
率先した再生可能エネルギー導入の取組	37	40.7
学校や地域における環境教育の実施	29	31.9
その他	6	6.6

(複数回答)

問5 山口県に再生可能エネルギーの導入を促進する上での課題や解決策など自由に記入してください。(全角300字以内)

省略

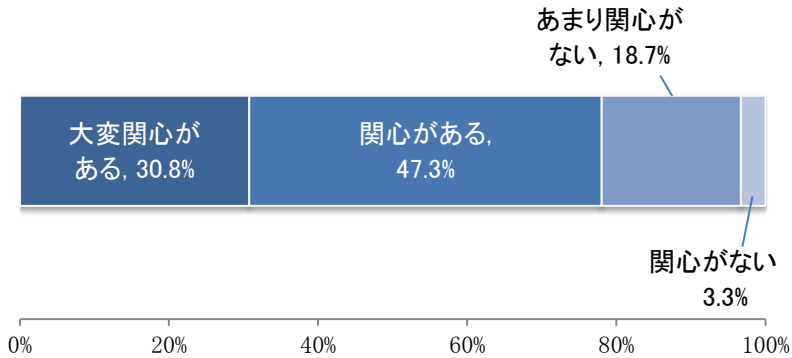
【電気自動車等次世代自動車（EV等）について】

今回のアンケートでは、電気自動車(EV)、プラグインハイブリッド自動車(PHV)について伺います。

EV: 電動モーターで車を駆動させる自動車(静かで走行時に二酸化炭素や排気ガスを出しません。)

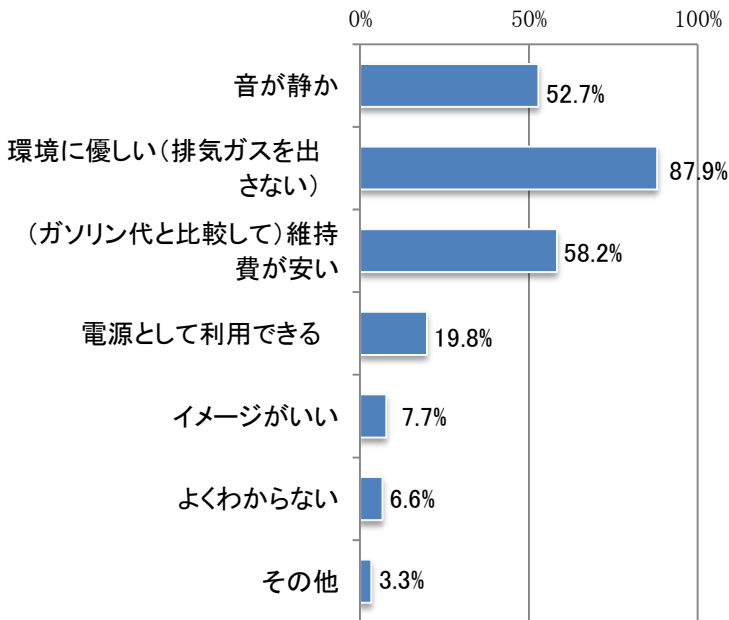
PHV: 外部電源から充電できるタイプのハイブリッド自動車(排気ガス等を出さない電気自動車のメリットと遠距離走行ができるハイブリッド自動車の長所を併せ持つ自動車です。)

問6 あなたはEV等に関心がありますか。(1つのみ)



選択肢	人数	%
大変関心がある	28	30.8
関心がある	43	47.3
あまり関心がない	17	18.7
関心がない	3	3.3

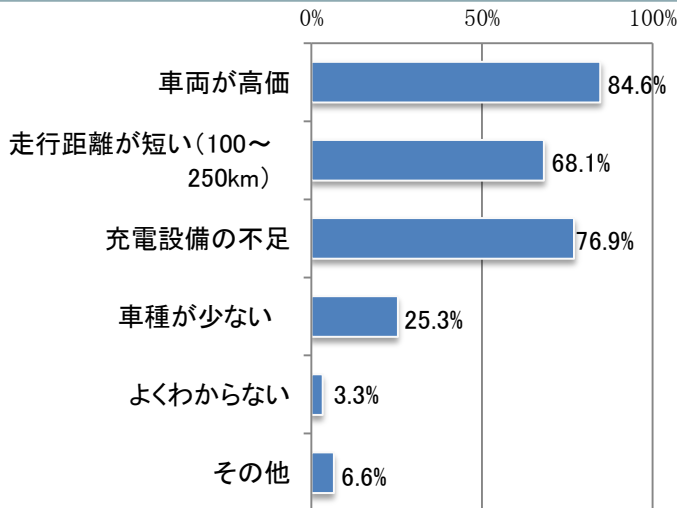
問7 あなたはガソリン車と比較したEV等のメリット(長所・利点)は何だと思えますか。(3つまで)



選択肢	人数	%
音が静か	48	52.7
環境に優しい(排気ガスを出さない)	80	87.9
(ガソリン代と比較して)維持費が安い	53	58.2
電源として利用できる	18	19.8
イメージがいい	7	7.7
よくわからない	6	6.6
その他	3	3.3

(複数回答)

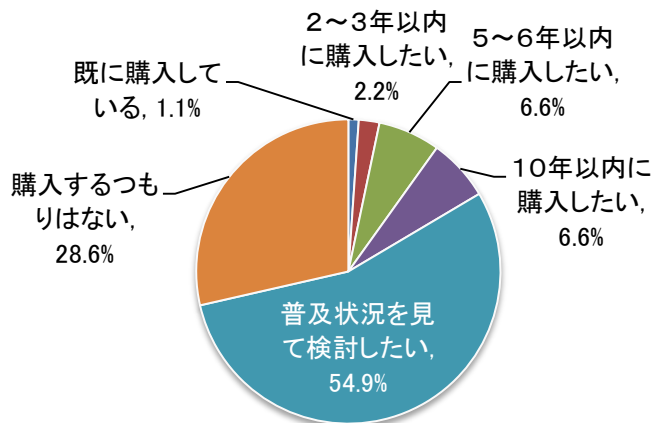
問8 あなたはガソリン車と比較したEV等のデメリット（短所・欠点）は何だと思えますか。（3つまで）



選択肢	人数	%
車両が高価	77	84.6
走行距離が短い(100~250km)	62	68.1
充電設備の不足	70	76.9
車種が少ない	23	25.3
よくわからない	3	3.3
その他	6	6.6

(複数回答)

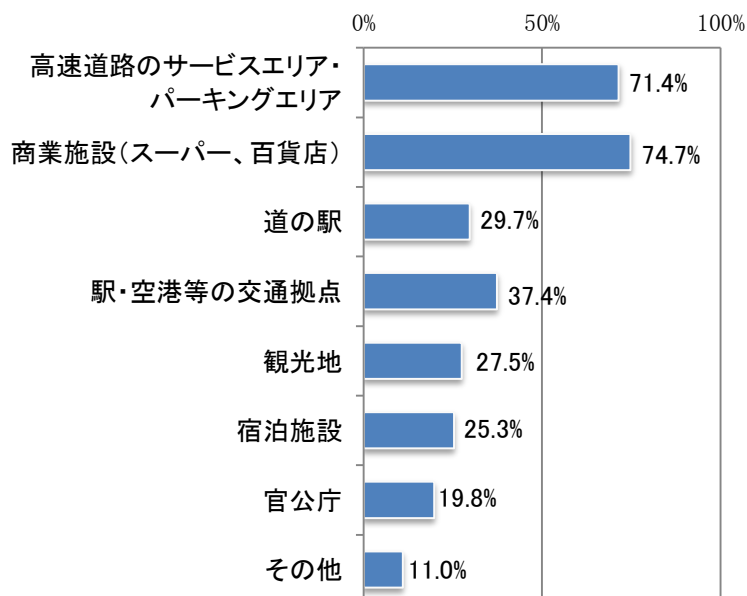
問9 あなたはEV等を購入したいと思いますか。（1つのみ）



選択肢	人数	%
既に購入している	1	1.1
2~3年以内に購入したい	2	2.2
5~6年以内に購入したい	6	6.6
10年以内に購入したい	6	6.6
普及状況を見て検討したい	50	54.9
購入するつもりはない	26	28.6

問10 現在、山口県内には、自動車販売店や道の駅等に、急速充電器が24基、普通充電器が約100基設置されていますが、EV等を安心して利用するため、県では充電器の設置場所を増やす必要があると考えています。

あなたはEV等の充電器がどこに設置されると利用しやすいと思えますか。（3つまで）

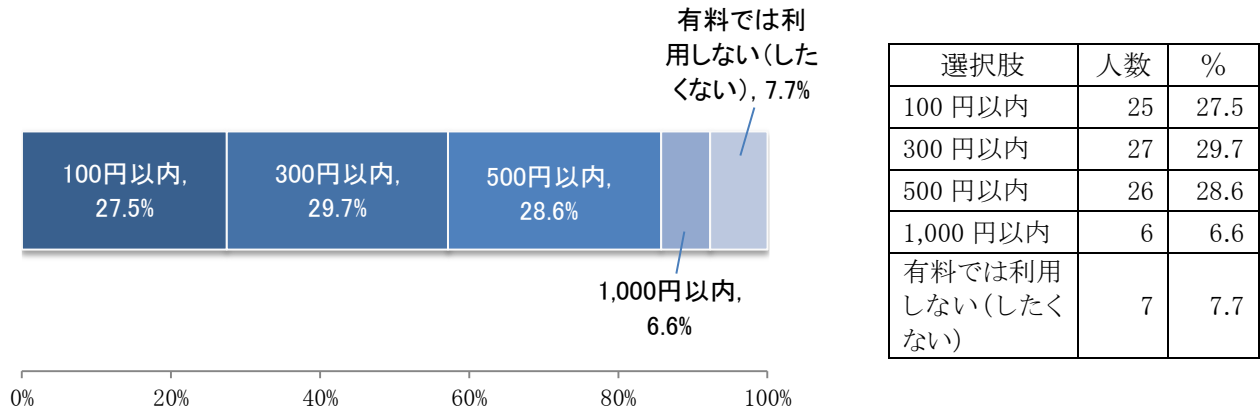


選択肢	人数	%
高速道路のサービスエリア・パーキングエリア	65	71.4
商業施設(スーパー、百貨店)	68	74.7
道の駅	27	29.7
駅・空港等の交通拠点	34	37.4
観光地	25	27.5
宿泊施設	23	25.3
官公庁	18	19.8
その他	10	11.0

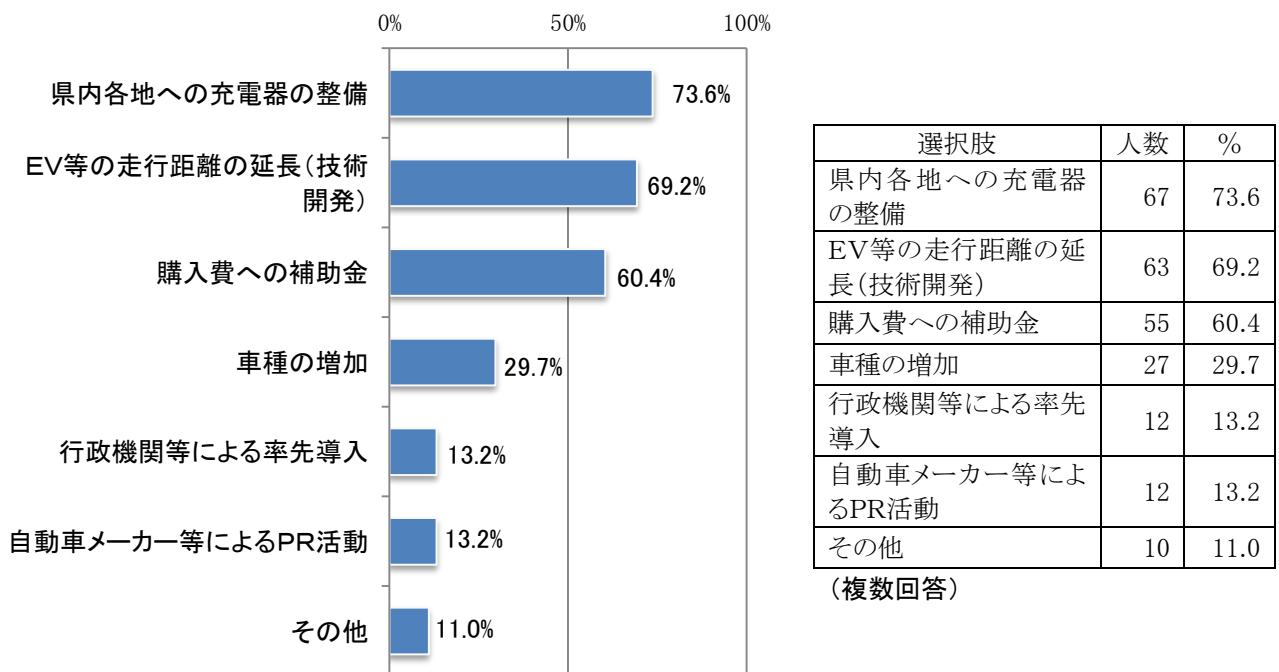
(複数回答)

問 11 現在、ほとんどの充電器の利用は無料となっていますが、全国的に、有料化に向けた検討が開始されています。

あなたはEV等の充電が有料となった場合、1回当たり、どの程度の金額が妥当だと考えますか。(1つのみ)



問 12 あなたはEV等が普及・拡大していくためには、どのような取組が必要と思いますか。(3つまで)



問 13 山口県にEV等を普及・拡大していく上での課題や解決策など自由に記入してください。(全角300字以内)

省略